

津南町地域公共交通総合連携計画

平成21年 3月

津 南 町

津南町地域公共交通総合連携計画

< 目次 >

1. 計画の概要	1
(1) 計画策定の目的及び位置づけ(基本的な方針及び計画期間)	1
(2) 対象区域	2
(3) 地域公共交通総合連携計画の目標	3
(4) 計画の進め方	4
2. 津南町の概況	5
(1) 地勢・土地	5
(2) 人口動態	5
(3) 施設分布状況	8
(4) 通院・通学流動状況	9
3. 公共交通の実態	11
(1) 鉄道	11
(2) 路線バス	14
(3) タクシー	21
(4) スクールタクシー	22
(5) ひまわりバス	24
4. 土地・自然特性	26
5. 津南町の概況及び公共交通の現状整理結果	28
6. アンケート調査	29
(1) アンケート調査概要	29
(2) 住民アンケート調査結果	37
(3) 津南中等教育学校生徒アンケート調査結果	50
(4) 小学校・中学校スクールバス現況調査結果	56
(5) 保育園送迎タクシー現況調査結果	57
7. ヒアリング調査	58
(1) ヒアリング調査概要	58
(2) ヒアリング調査結果要旨	59
8. 津南町における公共交通の問題点・課題	61
9. 課題解決に向けた津南町全体の対応策	64
(1) 本計画の目標	64
(2) 課題解決に向けた津南町全体の対応策	64
10. 地区別対応策	67
(1) 検討にあたっての地区区分	67
(2) 地区別公共交通ネットワークの見直し・再編について	67
(3) 津南町地域公共交通総合連携計画	82
11. 目標を達成するために行う事業及びその実施主体	83

1. 計画の概要

(1) 計画策定の目的及び位置づけ(基本的な方針及び計画期間)

本計画は、津南町全体の基本目標・理念や施策別基本計画が整理されている「津南町総合振興計画【後期基本計画】(平成17年12月策定)」を踏まえ、現状の問題点・課題解消に向けた公共交通ネットワークを実現していくための具体施策やメニューを検討するものである。

本計画の位置づけ : 津南町総合振興計画【後期基本計画】(平成17年12月策定)では、津南町全体のまちづくり計画を策定しており、その中の一つの施策として「公共交通」が位置づけられている。本計画策定にあたっては、「津南町総合振興計画」との整合を図りつつ検討を行った。

本計画の概要 : 本計画においては、「津南町総合振興計画」を踏まえながら、津南町の各地区に見合った公共交通の「地区別見直し計画」についての検討を行った。具体的には、バスが運行している路線ごとに地区区分を行い、公共交通の見直しに向けた施策メニューについての検討・提案を行った。

【基本的な方針】

平成17年12月に策定した「津南町総合振興計画(後期基本計画)」内に記載された公共交通の目指すべき方向・施策内容を各地区に見合った形で実行するため、バスの路線網・運行頻度の見直し、既存交通機関との連携、新しい公共交通サービスの導入等、地区の特性に見合った形で見直し、住民の生活交通を将来に渡り確保していくための公共交通体系を実現する。

【計画期間】

平成21年度から平成23年度

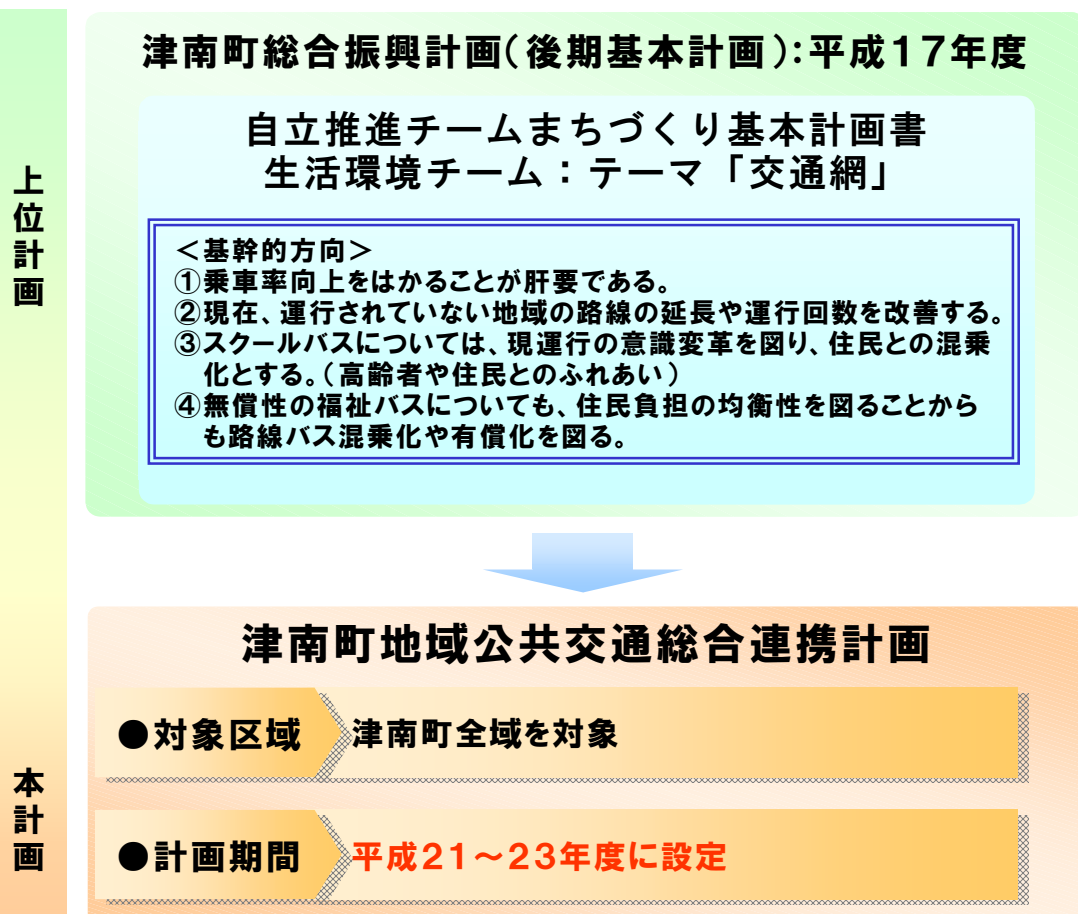


図1 計画の位置づけ

(2) 対象区域

本計画の対象地域は津南町全域とする。

<本計画の対象地域>
津南町全域

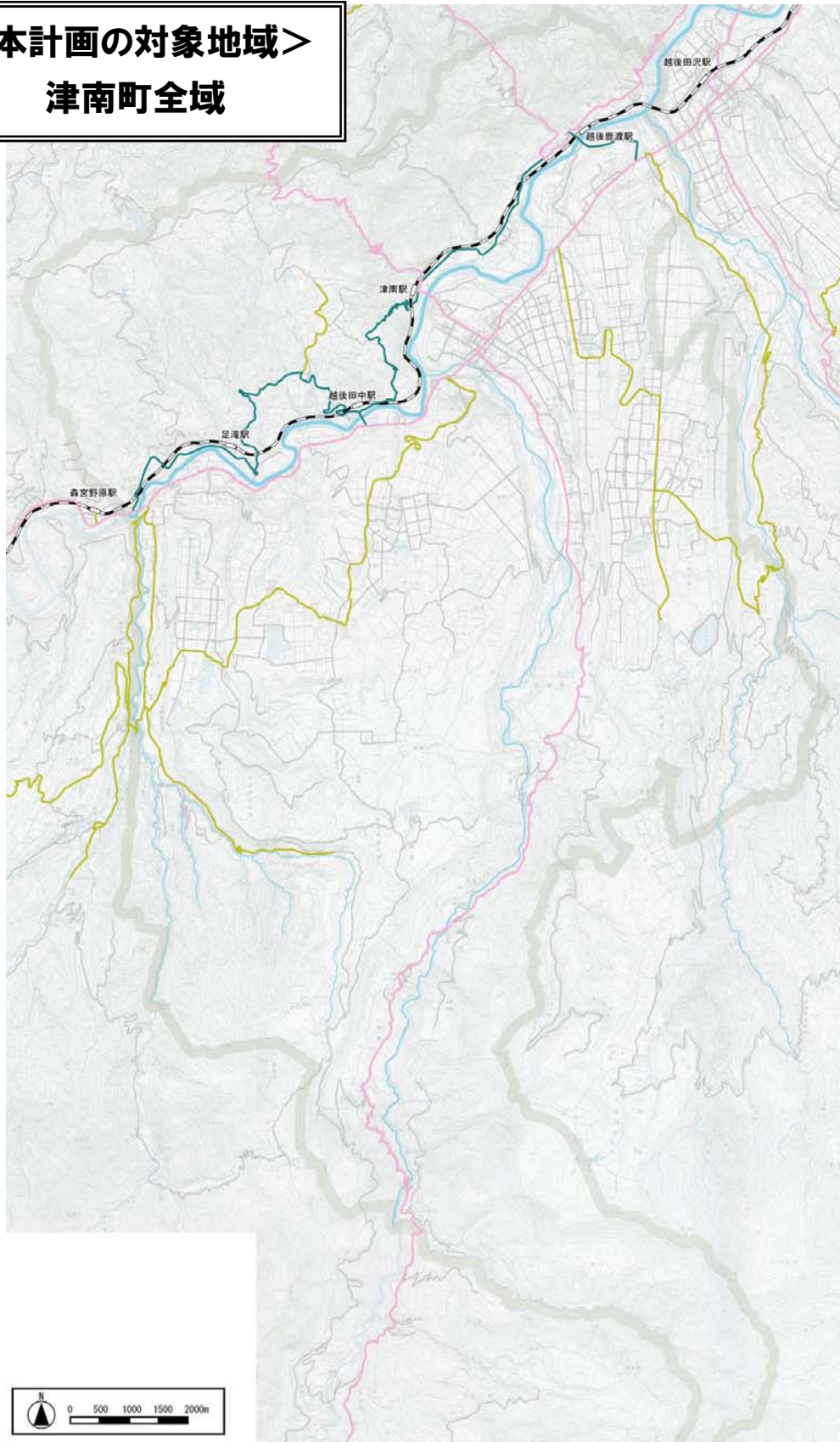


図 2 計画の対象区域

(3) 地域公共交通総合連携計画の目標

「津南町地域公共交通総合連携計画」の目標設定については、上位計画である「津南町総合振興計画（後期基本計画）」との整合を図りながら実行するため、以下の基本目標とし、計画を策定する。

津南町総合振興計画(後期基本計画)体系

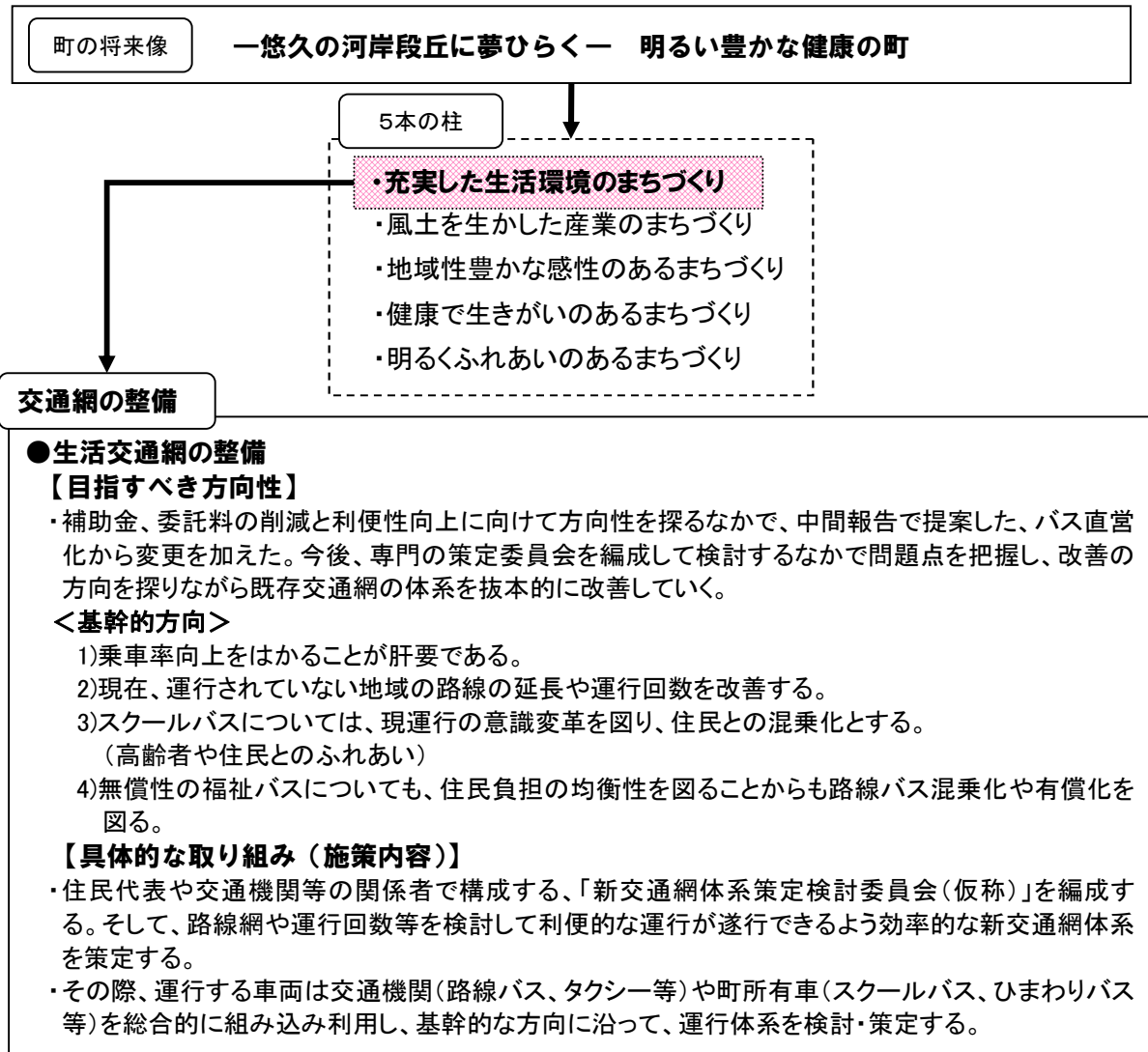


図3 津南町総合振興計画（後期基本計画）
※「交通網の整備」の内容を一部抜粋

津南町地域公共交通総合連携計画の目標

【目標】

- ①既存路線バスについては、利用需要に見合った運行本数の最適化、運行ダイヤの見直しを行い、効率的かつ効果的な運行へ改善する。
- ②目的バス(スクールバス・福祉バス)については、運行形態の見直しを行い、交通資源を有効活用する。
- ③利用需要が少ない地域やバス対応が困難な地域への対応として、「乗合タクシー」を新たに導入する。

図4 津南町地域公共交通総合連携計画の目標

(4) 計画の進め方

本計画の策定のフローは以下に示すとおりである。

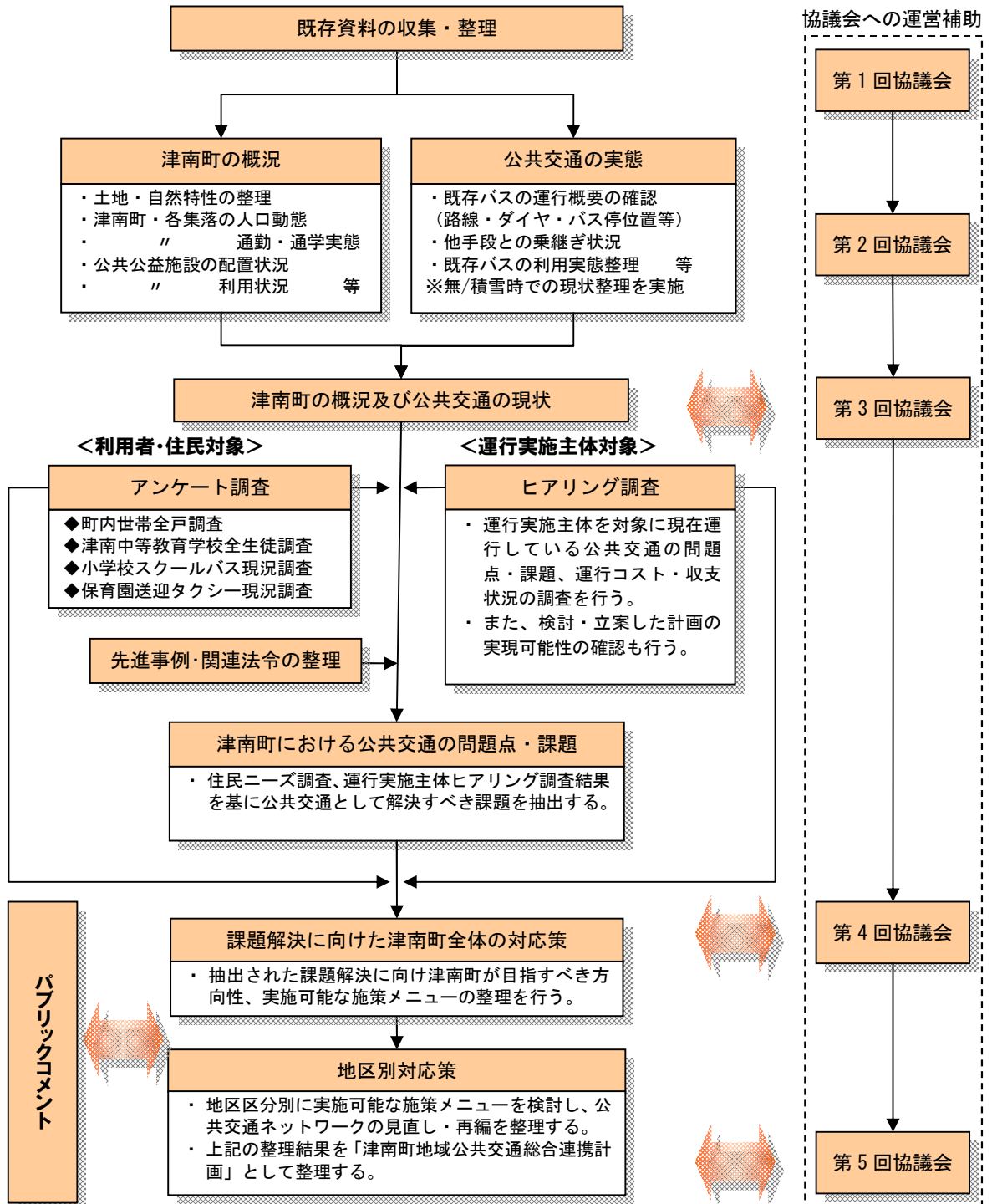


図5 計画策定フロー